

南町田拠点創出まちづくりプロジェクト 商業施設計画の概要が決定

## 二子玉川に続く、駅・公園・商業施設が融合した新しい暮らしの拠点が誕生！ ～2019年度に開業予定～

東京急行電鉄株式会社

当社は、田園都市線南町田駅周辺において、町田市とまちづくりに関する協定を締結し共同で推進している「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」に基づき、隣接する駅や鶴間公園と一体となった新たな商業施設の開発計画（以下、本計画）に着手します。

本計画は、駅・公園・商業施設の周遊性向上および周辺環境と調和した商業施設によるにぎわいの創出を目的に、2月12日に閉館した「グランベリーモール」の敷地を再整備するものです。施設コンセプトを「生活遊園地～暮らしの『楽しい』があふれるエンターテイメントパーク～」とし、「街歩きの楽しさを感じられる買物空間」と「食」「遊び」「ライフスタイル」などをテーマにした体感型施設「暮らしのエンターテイメント空間」を備えた商業施設、豊かな自然を感じながら異なる楽しみ方ができる7つの広場で構成されます。

敷地内は、2層または3層を中心としたオープンモールとし、駅から商業施設や鶴間公園、周辺住宅地までの周遊性を高める歩行者ネットワークを整備します。商業施設は、店舗数を従前の2倍の約200店とし、「グランベリーモール」でご好評いただいたアウトレットをさらに拡充するとともに、ライフスタイル提案型の物販や飲食店などを備えます。また、同時期に南町田駅のリニューアルを行い、公園や商業施設と融合した開放的な駅空間にするとともに、エスカレーターやホームドアを設置し、安全性と利便性の向上を図ります。

これにより、地域の方々から来街者まで、さまざまな方の暮らしを充実させる、時間消費とエンターテイメントの要素を兼ね備えた全く新しいライフスタイルセンターを実現します。

本計画は、2015年4月にスタートした中期3か年経営計画における重点施策である沿線開発と不動産事業の更なる推進に基づき、交通事業、不動産事業、リテール事業が連携し、一体的に取り組む事業です。当社は、今後も東急沿線が「選ばれる沿線」であり続けるために、魅力ある新たな沿線の拠点を創出し、街の活性化とさらなる沿線価値の向上を目指していきます。

本計画および南町田駅のリニューアル概要に関する詳細は別紙の通りです。



▲本計画 俯瞰イメージ



▲改札前からの商業施設を望むイメージ

以上

【別紙】

商業施設計画および南町田駅のリニューアル概要

1. 商業施設計画概要

所在地	東京都町田市鶴間三丁目3-1、4-1 他
交通	田園都市線 南町田駅
敷地面積	約83,000㎡
延床面積	約151,000㎡
店舗面積	約53,000㎡
店舗数	約200店
駐車場	約2,100台
着工	2017年5月頃
開業予定	2019年度
設計	株式会社東急設計コンサルタント
施設デザイン	株式会社LLT（ラグアルダ・ロウ・棚町建築事務所）
ランドスケープデザイン	Fd Landscape

※南町田駅の1日平均乗降人員 34,030人(2015年度実績)

2. 商業施設計画イメージ

(1) 商業施設について

施設デザインには世界的に著名なラグアルダ・ロウ・棚町建築事務所のデザイナーである Pablo Laguarda (パブロ・ラグアルダ) 氏を起用、デザインコンセプトに「ヴィレッジ型空間」を掲げ、街や自然との調和を図るとともに、歩かたびに新しい発見や出会いが生まれる魅力ある商業施設空間となります。



▲駅前街区と中央街区をつなぐデッキ付近の店舗外観イメージ

(2) 広場について

出会いや交流の拠点となる7つの広場では、それぞれ異なる楽しみ方ができます。



▲アーティストやパフォーマーによるイベントでにぎわう広場イメージ



▲隣接する鶴間公園につながる自然豊かな広場イメージ

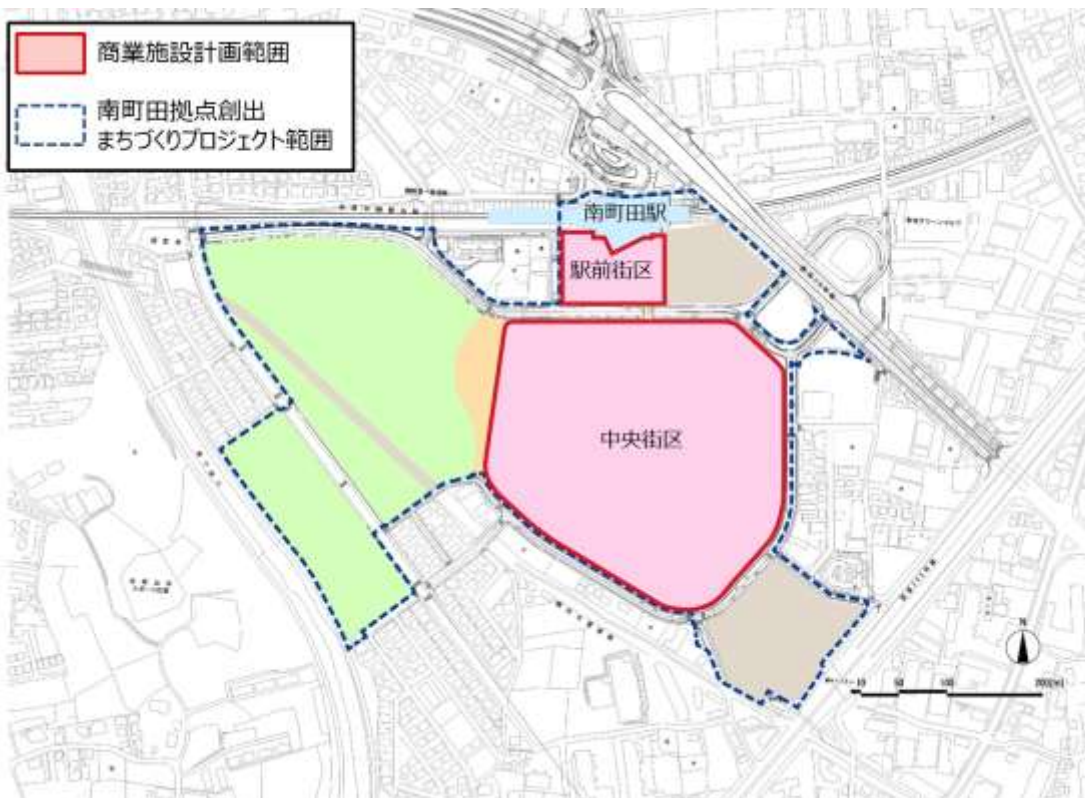
### 3. 南町田駅のリニューアルについて

公園や商業施設と融合した開放的な駅空間にするとともに、エスカレーターやホームドアを設置し、お客さまの安全性と利便性の向上を図ります。



▲まちの玄関口としてリニューアルする駅構内イメージ

### 4. 商業施設設計画の対象範囲



(参考)

### 「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」の概要について

鉄道駅近接に都市公園と商業施設が隣接するまちの資源を最大限に生かし、自然とにぎわいが融合した全国でも例のない魅力的な拠点空間として、新たなまちの魅力を創り出していきます。あわせて、高齢化や人口減少の動向を見据えた中で、新たな住民の流入や地域の住み替えサイクルによる世代間の循環やバランスのとれた人口構成の維持、地域にお住まいの方々やまちを訪れる方々を交えた活発なにぎわいと交流により、良好な住宅市街地とコミュニティを次世代につなげていく持続可能なまちづくりを目指していきます。

また、地区内の道路の再配置と安全に安心して利用できる歩行者ネットワークの整備により、高齢者や子育て世代まで幅広い、地域住民・来訪者の皆様方の利便性を高めるとともに、境川の内水氾らん対策として雨水調整池を整備・拡充することで、地域の防災機能の強化も図ります。

#### ■ 整備イメージ図



#### ■ 南町田駅周辺地区拠点整備基本方針

町田市では、2015年6月に、「町田市都市計画マスタープラン」でにぎわいの拠点「副次核」に位置づけた本地区の将来の姿を描く、「南町田駅周辺地区拠点整備基本方針」を策定しました。

※町田市ホームページ(南町田駅周辺地区拠点整備基本方針)

[http://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/sumai/toshikei/t\\_05/mm\\_home.html](http://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/sumai/toshikei/t_05/mm_home.html)

※南町田拠点創出まちづくりプロジェクトホームページ

<http://minami-machida.town>

以 上